

# 線別収支と営業係数 (2019年度)

<凡 例>

営業係数

- 500以上 (Red dashed line)
- 200 ~ 500 (Red solid line)
- 150 ~ 200 (Orange solid line)
- 100 ~ 150 (Light blue solid line)
- 100以下 (Blue solid line)

100 (Red solid line)

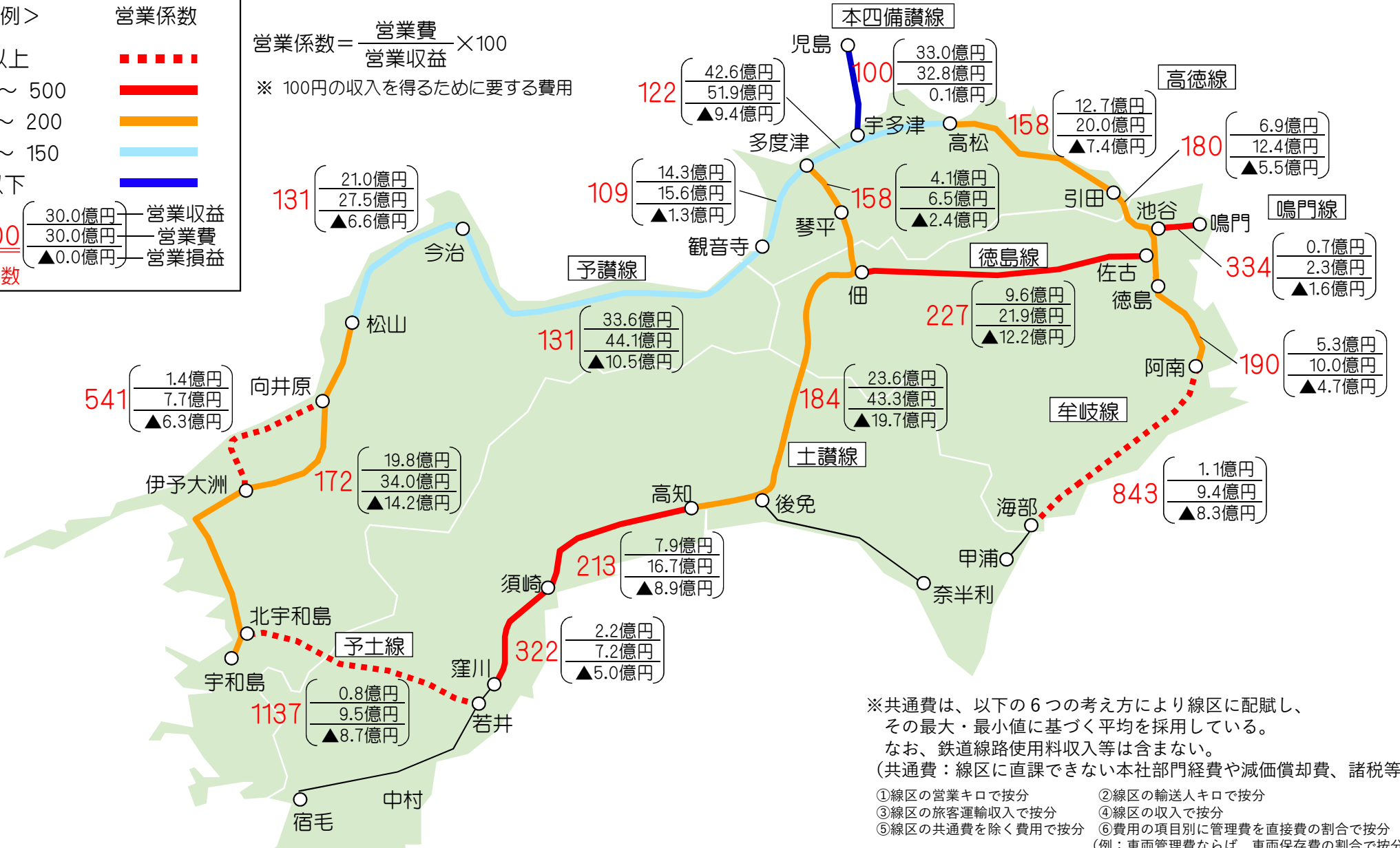
営業係数

$$\frac{30.0 \text{ 億円}}{30.0 \text{ 億円}} = 100$$

営業収益  
 営業費  
 営業損益

営業係数 =  $\frac{\text{営業費}}{\text{営業収益}} \times 100$

※ 100円の収入を得るために要する費用



※ 共通費は、以下の6つの考え方により線区に配賦し、その最大・最小値に基づく平均を採用している。  
 なお、鉄道線路使用料収入等は含まない。  
 (共通費：線区に直課できない本社部門経費や減価償却費、諸税等)

- ① 線区の営業キロで按分
- ② 線区の輸送人キロで按分
- ③ 線区の旅客運輸収入で按分
- ④ 線区の収入で按分
- ⑤ 線区の共通費を除く費用で按分
- ⑥ 費用の項目別に管理費を直接費の割合で按分 (例：車両管理費ならば、車両保存費の割合で按分など)

	営業収益 (百万円)	営業費 (百万円)	営業損益 (百万円)	営業係数
JR四国全線	24,051	37,199	▲13,148	155

※ 共通費の線区配賦に平均値を採用しているため、線別収支の合計値とJR四国全線の値は一致しない。  
 ※ 端数は四捨五入処理。  
 ※ 今後、共通費の線区配賦方法を見直すことがある。

# 線区別収支と営業係数(2019年度)

線名	区間	営業キロ (km)	平均通過人員 (人/日)	収支(百万円)			営業係数(円)	【参考】 共通費除く 営業係数(円)
				営業収益	営業費	営業損益		
本四備讃線	児島 ~ 宇多津	18.1	23,017	3,299	3,284	15	100	63
予讃線	高松 ~ 多度津	32.7	24,014	4,257	5,194	▲ 937	122	80
	多度津 ~ 観音寺	23.8	8,949	1,426	1,557	▲ 131	109	64
	観音寺 ~ 今治	88.4	5,514	3,362	4,410	▲ 1,049	131	78
	今治 ~ 松山	49.5	6,807	2,096	2,755	▲ 659	131	80
	松山 ~ 宇和島	96.9	2,798	1,983	3,403	▲ 1,420	172	104
	向井原 ~ 伊予大洲	41.0	364	142	769	▲ 627	541	283
土讃線	多度津 ~ 琴平	11.3	5,322	412	649	▲ 238	158	102
	琴平 ~ 高知	115.3	2,657	2,360	4,334	▲ 1,974	184	117
	高知 ~ 須崎	42.1	3,734	787	1,673	▲ 886	213	137
	須崎 ~ 窪川	30.0	1,108	224	722	▲ 497	322	180
高德線	高松 ~ 引田	45.1	4,716	1,265	2,005	▲ 739	158	96
	引田 ~ 徳島	29.4	3,633	687	1,236	▲ 549	180	114
牟岐線	徳島 ~ 阿南	24.5	4,749	526	1,000	▲ 474	190	118
	阿南 ~ 海部	54.8	516	112	940	▲ 828	843	396
徳島線	佐古 ~ 佃	67.5	2,824	961	2,185	▲ 1,224	227	137
鳴門線	池谷 ~ 鳴門	8.5	1,925	68	228	▲ 160	334	198
予土線	北宇和島 ~ 若井	76.3	301	84	953	▲ 869	1,137	334
JR四国全線		855.2	4,416	24,051	37,199	▲ 13,148	155	—

※予讃線松山～宇和島間は内子線含む、予讃線向井原～伊予大洲間は海線。

※営業係数=営業費÷営業収益×100(100円の収入を得るために要する費用)

※共通費：線区に直課できない本社部門経費や減価償却費、諸税等。

本社部門経費の例) 列車運行計画及び管理、安全・サービスの維持・向上、社員教育及び乗務員養成、総務・財務部門に係わる費用等。

※共通費は、以下の6つの考え方により線区に配賦し、その最大・最小値に基づく平均を採用している(鉄道線路使用料収入等は含まない)。

- ①線区の営業キロで按分
- ②線区の輸送人キロで按分
- ③線区の旅客運輸収入で按分
- ④線区の収入で按分
- ⑤線区の共通費を除く費用で按分
- ⑥費用の項目別に管理費を直接費の割合で按分(例：車両管理費ならば、車両保存費の割合で按分など)

※共通費の線区配賦に平均値を採用しているため、線区別収支の合計値とJR四国全線の値は一致しない。

※今後、共通費の線区配賦方法を見直すことがある。

※共通費除く営業係数：列車運行にかかる経費(乗務員にかかる経費や車両の動力費、駅業務にかかる経費、車両や地上設備の維持・修繕にかかる経費)に係わる営業係数。

※端数は四捨五入処理。